



Kennametalグローバル汚職防止 および賄賂防止トレーニング

トレーニング対象: サードパーティ



はじめに:

ビジネスパートナー向けの汚職防止および賄賂防止トレーニング

責任あるグローバル企業として、また弊社コアバリューと一貫させるため、弊社は、世界のどこで経営しようとも、最高レベルの倫理と法的基準で事業を遂行することに責任をもって真剣に取り組んでいます。これには、米国海外腐敗行為防止法 (FCPA)、英国賄賂防止法、弊社が事業を行うあらゆる場所での全ての該当汚職防止および賄賂防止法への完全遵守が含まれます。全ての販売代理店や代理店を含む弊社の全パートナーに対し、FCPAを含む、彼らが事業を行うあらゆる場所での全ての該当法への完全遵守を確保しつつ、倫理と健全性に対する弊社のコミットメントを共有することを弊社は期待しています。弊社では従業員とパートナーに対し、世界中のどこであっても、どんな形式であっても、あるいはどんな目的であっても、賄賂に従事することを明白に禁止しています。 Kennametalのグローバル汚職防止および賄賂防止に関する手順は、全サードパーティに適用されます。この手順を検討し、要件を遵守して下さい。貴社とのパートナーシップを尊重し、本情報トレーニングプログラムを修了して下さることに感謝します。

Kennametalと事業を行う要件

- 市場でKennametalを代表するものとして、弊社では貴社営業活動に要件を課しています。（これらの事項はKennametalとの貴社契約の一環です）：
 - 弊社「[行動規定](#)」への遵守。
 - あらゆる該当する法規則への遵守。
 - 事業を取得または維持する目的で、いかなる形態であっても、賄賂や汚職の使用を厳しく禁止しています。例外は設けません。
 - 賄賂は違法であり、Kennametalのバリューに反するものです（貴社は弊社の[グローバル汚職防止および賄賂防止に関する方針](#)に遵守しなければなりません）。
 - 米国輸出規則とその他の取引に適用される可能性のある該当する輸出規則への遵守。
- 貴社の事業運営において起こる可能性のある倫理とコンプライアンスに関する懸念事項を直ちに調査・是正して下さい。

常に最高レベルの倫理基準で事業を遂行して下さい

米国海外腐敗行為防止法とはどのような法律で、 貴社事業にどのように適用されるのか？

- 賄賂と汚職は米国海外腐敗行為防止法 (FCPA) 下で違法である
- Kennametalは米国に基盤を置く企業なので、貴社がどこで運営していても、FCPAが適用される
- 企業も個人も、賄賂や汚職に従事すると個別に起訴される
- 違法の疑いをかけられただけでも、評判に重大な損害を引き起こす可能性がある：
 - 業界での地位が損なわれる
 - お客様の印象にネガティブな影響を与える
 - 個人としても、企業としても、成功する能力が損なわれる

両方の会社の評判が危機に曝されます！

FCPAが適用されるのは誰か？

FCPAが適用されるのは：

- 米国企業
- 米国企業の海外子会社ならびに関係会社
[下記例を含みます： KMT India Ltd.、KSSPL、KMT Korea, Ltd.、KMT (Xuzhou) Company Ltd.、KMT Hardpoint Shanghai Ltd.、KMT Singapore Pte Ltd.、KMT Australia Pty、KMT Malaysia Sdn Bhd、KMT (Thailand) Co. Ltd.]
- かかる企業の従業員、代理店ならびにサードパーティ代理店



Kenametalの代理店はFCPAに遵守しなければなりません！

FCPA下で「政府職員」とはどんな人物なのか？

FCPA下で、「海外政府職員」という表現には下記が含まれます：

- ・ 政府または政府のあらゆる省、庁や機関のあらゆる職員や従業員
- ・ あらゆる海外政府、省、庁や機関のために、あるいはそれらを代表して職員機能を果たしているあらゆる人物
- ・ 公的国際機関(例、世界銀行、国連)の職員や従業員
- ・ 政府党役員と公職候補者



自分が取引を行っている団体を常に「把握」して下さい。
その団体は誰のために働いているのでしょうか？

「賄賂」とはどのようなものか？

賄賂とは、金額にかかわらず、**不適切な利益**を得るために何らかの価値があるものを提供したり、提供を約束することです。

賄賂の例には、現金、ギフトカード、手数料のシェア、休暇、高額なギフト、事業利益と引き換えの雇用機会などが挙げられます・・・。



ギフトの金額だけでなく、ギフトがその引き換えに優先的な決断や処遇を得る目的で提供された、あるいは事業の獲得や維持のために提供されたかが問題となります。

ビジネスギフトや接待は、金額が妥当で、明確な事業目的と結び付けられ、事業の獲得や維持を引き換えに提供されない場合に一般的に許容されます。

政府職員とのギフト、接待や有価物の提供や受取は厳しく禁じられています。

「不適切な利益」とはどのようなものか？



下記を含みます：

- 事業の獲得や維持；
- いかなる人物や企業へ事業提供の促進；
- 税制優遇措置の獲得；
- 再分類や過小評価により、関税に関する優遇措置の実現；
- 既存の契約の延長；
- 不動産獲得のための認可獲得；
- 有利な判決や規制判断を下す、あるいは罰則を免除する；および
- 許可や特権の認可



確信が持てない場合は、疑問を提起し、前に進めないで下さい！

コンプライアンスに関する疑問や懸念事項の提起

- Kennametalが関わるコンプライアンスに関する疑問や懸念事項は、弊社の倫理とコンプライアンス事務所まで報告できます。
 - K-corp.ethics@Kennametal.com
 - (1) 412-248-8275
- 弊社の秘密厳守の[ヘルプラインシステム](#)は、弊社パートナーも毎日24時間利用できます – 報告を申請する場合、適切な調査を行うため、できる限り詳細な情報を提供して下さい。
- 詳細情報は、Kennametal.comのKennametalの[倫理とコンプライアンス](#)ページをご覧ください。

